

障がいある人や、ひきこもり不登校の人たちとの明るい社会をつくるために

わんぱく学園ニュース

平成27年12月／平成28年1月号 No.177

自然が色を失う冬

その冬に 紅(くれない)の一滴 背丈は2メートルを越えるものもあるとか、
葉は楕円の形をしています。

花びらは八重咲きもあれば一重もある

一枚いちまい紅の舞をみせる花・・・そう・・・さざんかの花が咲く頃_____。

花ことばは“困難に打ち勝つ ひたむきさ”

さざんかの 香り再び 海はるか

遠く江戸時代 オランダ商館の医師 ツンベルクが、その鮮やかで、香り高い美しさに感動
して オランダに持ち帰り オランダからヨーロッパに広がった花だとか・・・

今回のエキスポでオランダとの交流が始まり、400年の長い友情が
さざんかという花に姿をかえて 里帰りしたような不思議な縁を感じました。

40年にわたる福祉の道 その道を障がいある人たちのひたむきさに
支えられてきたからこそ、オランダと共にエキスポができた・・・という巡りあわせを我が家
の庭先に咲いたさざんかに想いを寄せて詠みました。 ～土江 和世～

この10月16日から3日間 開催しました。“第5回チャレンジドアート エキスポ イン
ジャパン2015”。当NPOが主催し、オランダ王国大使館、島根県商工会議所連合会、わ
んぱく大使館(当法人運営B型事業所)との共催で実施しました。

そのエキスポにオランダから障がい者アートが34点届きました。オランダ総領事が来場さ
れ、そして総領事のお母様もオランダから来日され、会場にお出でになりました。オランダか
ら講師お二人とそのご家族も来日、オランダ王国大使館担当官バス・ヴァルクス様も来場され
ました。そして・・・なんと総領事様からこの「わんぱく学園ニュース」に原稿が届いたのです！
大変ありがたく思いました。

第5回チャレンジドアート エキスポ イン ジャパン 2015について思うこと

オランダ総領事 ローデリック・ウォルス

第5回チャレンジドアート エキスポ イン ジャパン 2015のご成功おめでとうございます。
今回オランダをご紹介いただき、またお招きいただき光栄に思います。

オランダの障がい者アート展や、オランダにおける障がい者ケアに関するセミナーを通して、来場者の方々は日本とオランダの事情を比較する新たな視点が得られたのではないかと思います。

今回の出雲訪問では、まずフェムケ・リール女史とマールテン・ウェッセルズ氏からなるオランダの共同体で、「…の作品」を意味する「het Werk van」のセミナーに出席しました。ウェッセルズ氏が発表の中で、自らの兄弟デルクがダウン症であることから、個人的な視点とオランダにおける一般的な事情とを組み合わせ話されたことは、出席者にとって大変印象深いものだったのではないのでしょうか。彼の話からは、障がいのあるアーティスト達のアトリエで制作された作品を販売する「het Werk van」の活動についても学びました。作品を販売することでアトリエは政府からの補助金に頼ることなく経済的に自立した活動ができます。ウェッセルズ氏のデルクさんとの接し方についての話は、オランダにおける障がい者ケアの発展を深く理解することにもつながったことでしょう。

セミナーの出席者の中には、はるばる横浜や京都や大阪から来られた方もおられ、最後に出席者から多くの質問が出されたことに感心しました。リール氏は発表に続いて、出席者を展覧会に案内し、アーティストたちが用いた様々な手法やアプローチについて解説しました。それによって、作品の裏側にある作者の考えについて知ることができました。

次に、そして訪問の最終日は「ゆめのつばさコンサート」の日でした。光栄にも溝口知事と共に来場者にご挨拶をさせていただき、オランダが出雲と一緒に障がい者のための機会を創り出すことに興味があることを示すことができました。とても印象に残る、心温まるコンサートでした。特に最後に演奏者全員がステージに上がって演奏したグランドフィナーレは、様々なグループ全てのチームワークの賜物で、すばらしかったです。ホールを後にするとき、演奏者の皆さんが私のところへ、出席したことへのお礼を言いながら握手を求めて来られました。すばらしい演奏に感謝したかったのは私の方で、皆さんからのお礼の言葉に感激しました。

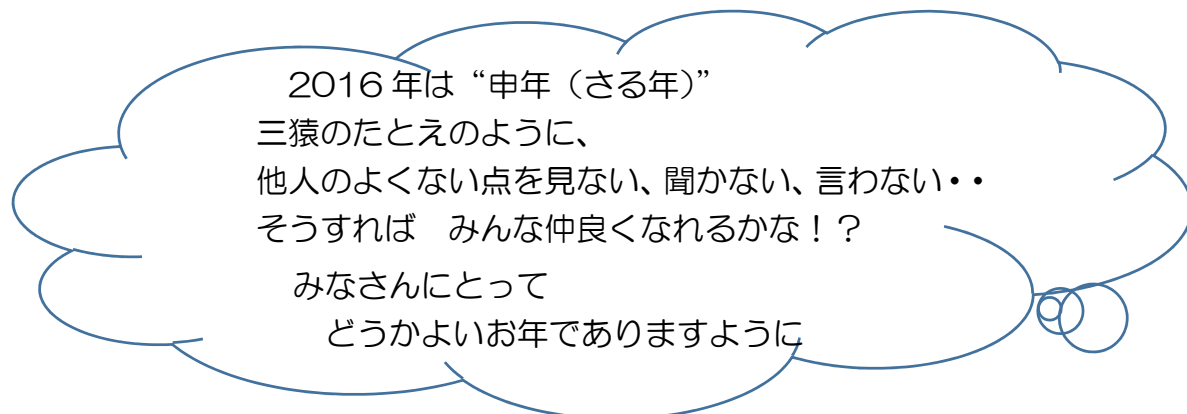
最後に、サポートセンターどりーむの土江和世理事長様には、このようなすばらしい催しの開催に多大なるご尽力をされましたことに感謝いたします。「ゆめのつばさコンサート」は今回が8回目、チャレンジドアート エキスポは5回目の開催とのことで、今後何度も続いていくことと確信します。このたびオランダが参加できたことは喜ばしく、「het Werk van」との交流がこの先も続くことを願っております。土江理事長様のご尽力によって、日蘭両国間で障がい者ケアの分野での新たな交流が育まれていくに違いありません。

■12月&1月の「わんぱく学園」のメニューは下記の通りです
 わんぱく学園、だれでも参加できるよ 出席もとらないからいつでも
 その日に集合場所へ！ 一人でも、お友だち一緒でも大歓迎！！

月 日	内 容
12月 6日(日)	□ お休みします。
12月13日(日)	□ わんぱく合併ナベをしよう！ ～今年のめぐりとして温かい合併ナベを囲もう！～ 集合場所：アトリエ「おちらと」 担当：常賀信寛、土江和世 ＊お家にナベに入れる野菜などある人は持って来てね
12月20日(日)	□ わんぱくX'mas パーティー ～あべひろひささんライブ～ (バンドどりーむのサポートメンバー) 集合場所：アトリエ「おちらと」 ＊100円相当のプレゼントを持ってきてね！(プレゼント交換) 担当：阿部裕久、山口恵子、土江和世
1月10日(日)	□ オランダのジェームス・アレキサンダー・ジャックさんと スコットランドのアリスター・ジャックさんとお話したり、 絵を描いたりして 楽しもう！(日本語OK) ～交流を深めながら、異国文化に触れよう～ 集合場所：アトリエ「おちらと」 担当：アリスター・ジャック、ジェームス・アレキサンダー・ジャック、 常賀信寛 ＊画材などは学園で準備 ＊会費：100円
1月17日(日)	□ 陶芸粘土で「五色天神づくり」 ～出雲の伝統工芸品 五色天神の文化を守ろう！～ 集合場所：アトリエ「おちらと」 担当：坂根玄明、土江和世 ＊画材などは学園で準備 ＊会費：100円
1月24日(日)	□ わんぱくもちつき大会 ～手づくりおもちを食べてこの1年を元気に！！～ 集合場所：アトリエ「おちらと」 担当：山口恵子、土江和世 ＊会費：100円
1月30日(土)	□ 初詣(旧暦の元旦は2月8日ですって) ～今年は申年(さるどし)さーて 何をお祈りするかな・・・？～ 集合場所：アトリエ「おちらと」 行き先：一畑薬師

*集合時間：9時50分

集合場所：指定の場所へ来てくださいね。



“第5回チャレンジドアートエキスポの風景です。(H27・10・16~18)



第8回ゆめのつばさコンサート



ギャラリー会場



オランダ王国総領事
ローデリック・ウォルス氏のご挨拶



島根県知事 溝口善兵衛氏のご挨拶



島根県商工会議所連合会会頭
古瀬誠氏による特別セミナー



フェムケ・リール女史とマルテン・ウェッセルズ氏
於当大使館

集合場所の地図です

アトリエ「おちらと」

わんぱく大使館



(さざんか)



問い合わせ&発行元

〒691-0031 出雲市東福町 156-1
NPO法人サポートセンターどりーむ
TEL & FAX : 0853-62-4872
メール : sc-dream-kt@sky.plala.or.jp